

科目区分	クラスター共通基礎科目		
授業科目名	基礎医学技術実習「免疫組織化学法の原理と実践」		
担当者名	板東 良雄	配当年次	1, 2年次
単位数	1単位		
授業形態	実験実習	実施場所	授業計画の[実施場所]を参照
開講期間	2026年10月～2027年3月(日程の詳細は応相談)		
開講曜日・時間	毎週水・木曜日 18:00～21:30(日程の詳細は応相談)		

授業の概要・到達目標

授業の目的:形態学は目で観察することを主体とする学問である。視覚による情報量は非常に多く、分子生物学が主流となった現在においてもその重要性はさらに大きくなっている。本講義では標的分子の組織学的局在を可視化できる免疫組織化学法について基本的な原理と技術を学修する。

授業の到達目標:免疫組織化学法の原理を理解し、基本的技術を習得する。

授業の概要:

1. 免疫組織化学法の基本原理について概説する。
2. 免疫組織化学法の基本的技術について概説する。
3. 灌流固定および組織採取法を学ぶ。
4. 包埋法を学ぶ。
5. 切片作成法を学ぶ。
6. 免疫組織化学法を実際に行う。
7. 免疫組織化学法を実際に行う。
8. 画像の取得法を学ぶ。
9. 画像の取得法を学ぶ。
10. データ解析法を学ぶ。

授業計画

	講義 (講義 題内 目 容)	担当教員	講座名 〔実施場所〕
1	免疫組織化学法の基本原理	板東 良雄 鈴木 良地	機能形態学 〔講座研究室〕
2	免疫組織化学法の基本的技術		
3	灌流固定および組織採取法		
4	包埋法		
5	切片作成法		
6	免疫組織化学法の実践(1)		
7	免疫組織化学法の実践(2)		
8	画像の取得法(1)		
9	画像の取得法(2)		
10	データ解析法		

成績の評価方法・基準

研究室での実習30時間＋自学自習15時間、計45時間で1単位とし、評価は出席状況と提出したレポートの内容を考慮して行う。

問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)

板東 良雄, ybando@med.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報:社会人大学院生など、勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。講義形式のものはZoomによる遠隔講義あるいはオンデマンドで実施予定です。

教科書・参考文献:必要に応じて資料を配付する。

自学自習時間における学習内容:到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。